

財務諸表に対する注記

法人全体（15項目）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的の債権

該当なし

② 上記以外の有価証券

・時価のあるもの

該当なし

・時価のないもの

移動平均方による原価法によっている。（静岡信用金庫 出資証券 50,000円）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法によっている。

② 無形固定資産

定額法によっている。

③ リース資産（所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産）

該当なし

(3) 引当金の計上基準

① 徴収不能引当金

債権の徴収不能額に備えるため、一括評価債権については過去の徴収不能額の発生割合により

該当なし

② 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

③ 退職給与引当金

職員の退職に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び静岡県社会福祉事業共済会の退職共済制度によっている。

平成18年より、中小企業団体中央会の退職共済制度によっている。

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 法人全体事業区分別の財務諸表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 有度の里拠点区分、在宅総合サポートセンター有度の里の財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)
- (4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

有度の里拠点区分(社会福祉事業)

特別養護老人ホーム 有度の里

ショートステイ 有度の里

デイサービス 有度の里

ホームヘルプサービス 有度の里

24時間定期巡回訪問 有度の里

指定居宅介護支援事業 有度の里

静岡市清水区有度地域包括支援センター

有度の里 初任者研修事業

恵和会 法人本部

在宅総合サポートセンター有度の里拠点区分(公益事業)

サービス付高齢者向け住宅事業 有度の里

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	350,753,436	39,900,000	0	390,653,436
建物	1,269,901,560	943,978,728	769,719,835	1,444,160,453
合 計	1,620,654,996	983,878,728	769,719,835	1,834,813,889

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等

特別積立金の取崩し

建物の減価償却に伴い設備資金借入金の国庫補助金等特別積立金を23,417,200円を取り崩した。

車輛の減価償却に伴い車輛運搬具の国庫補助金等特別積立金を855,000円を取り崩した。

器具・備品の減価償却に伴い器具の国庫補助金等特別積立金を1,839,291円を取り崩した。

機械・装置の減価償却に伴い機械の国庫補助金等特別積立金を25,250円を取り崩した。

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地(基本財産) 356,758,436円

建物(基本財産) 1,212,283,491円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金(1以内予定返済予定額を含む) 565,192,000円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,982,522,421	538,361,968	1,444,160,453
構築物	19,249,165	7,539,772	11,709,393
車輛運搬具	14,553,882	10,611,701	3,942,181
器具及び備品	50,483,905	42,220,488	8,263,417
機械及び装置	151,200	27,354	123,846
合 計	2,066,960,573	598,761,283	1,468,199,290

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	169,650,368	0	169,650,368
未収金	301,610	0	301,610
未収補助金	1,695,000	0	1,695,000
合 計	171,646,978	0	171,646,978

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			
合 計			

1 2. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

(単位：円)

種類	法人 等の 名称	住所	資産総額	事業の 内容又 は職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の 兼務等	事業上 の関係				
	該当なし										

取引条件及び取引条件の決定方針等

1 3. 重要な偶発債務
該当なし

1 4. 重要な後発事象
(1)当法人は平成26年3月31日付で静岡市清水区長崎新田296番地の5に「在宅総合サポートセンター有度の里」(サービス付9名・ショートステイ13名・デイサービス20名)を5月12日に開所しました。登記完了後しだい平成27年度に振り替えた。
(2)平成28年5月30日付で静岡市清水区山原19-1に「在宅総合サポートセンター山原」(グループホーム18床、看護小規模多機能型在宅介護 登録29名、24時間定期巡回訪問介護看護サテライト山原を竣工。6月20日開所予定。平成27年度は建設仮勘定にて処理をし、登記完了後登録。

1 5. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし